

一般公開サイト

1. 目的

新システムによって、県、市町、林業事業体、森林所有者が同じ森林情報を、リアルタイムで共有・重ね合わせ・更新することが可能となる。ここで、森林情報に航空レーザ計測等の高精度なデータ利用を適用することで、森林所有者の森林経営意欲を喚起し、森林所有者と林業関係者とのマッチングを進め、施業地の拡大へとつなげていく。

2. 詳細

(1) 課題

次の森林所有者と林業事業体の課題（吹き出し）の解決を図る。



【別紙 1】 一般公開サイト

(2) 実装機能

前述の課題解決のため、山で儲かるシステムとして、以下の機能を詳細化の上、インターネット上の誰でもアクセスできる WEB サイトとして構築する。

ア. 単木情報集計機能（仕様書本紙 第 6 1 条を参照のこと）

- ・資産としての森林の見える化

イ. 採材シミュレーション機能（仕様書本紙 第 6 3 条を参照のこと）

- ・木材収益と施業コストの見える化

ア. により、不動産売買サイトで取り扱う住宅情報のごとく、森林(山)を資産と捉えることができ、イ. によって、ネット証券が取り扱う相場のごとく木材市場の相場（価格）を確認することで森林施業への興味（森林経営意欲）を喚起する。森林経営意欲が向上したところで、具体的な行動としての森林施業を推し進めるために、次の機能を提供する。

ウ. 施業マッチングを支援する機能



以上、3つの機能を提供する。

また、あわせて実装機能を評価するために仕組みを保持するものとする。具体的な評価機構は詳細化の中で決定するものが、Google アナリティクス の JavaScript ビーコンの埋め込みとセキュアな問合せ Web フォームを実現するものとする。